

### ■フランス : Engie 会長、欧州では火力発電への投資を停止と発言

2015年5月21日付英国経済紙は、フランスの大手エネルギー会社 Engie (旧 GDF スエズ) が欧州での火力発電への投資を停止したと報じている。パリで開催された「ビジネス/環境サミット」に合わせて実施されたインタビューで、Engie のメストラレ会長は、欧州では化石燃料による発電が消滅しかけているとし、「我々の選択は明確で、欧州では火力発電への投資をやめ、再エネに投資している。」と述べた。一方で、高成長市場ではより多くの火力発電が必要とされているとし、「ブラジルやチリ、ペルー、中東、アジアでは大規模発電所の建設を続ける」考えを示している。